



鶴岡市立朝陽第二小学校
学校だより No.4
令和7年6月30日
TEL 22-7755
【朝二小教育の心】
「好きにする よさを伸ばす」

学校教育目標 「たくましく思いやりがありしなやかな子どもの育成」

グラウンドに響いた歓声そして笑顔



先月の鈴かけで第78回の体育祭に向け、「6月1日（日）、晴れますように！！」と書きました。残念ながら、前日からの雨。でも、早朝5時50分からグラウンド状態を見ながら「水たまりの水をスポンジで吸って、砂をまけばいけそうだ。」と相談しました。6時からのグラウンド

整備には、たくさんの方が参加してくださり、全種目をグラウンドで行うことができました。78回目の歴史ある本大会。雨ごときに負けない底力を感じました。

6年生は、コロナ禍でできなかったパン食い競争も行いました。また、全員リレーでは、運営も子ども達でうれしい成長がみられました。地域、ご家庭、学校の真ん中で輝く子ども達の歓声と笑顔。子ども達の心にもたくさんの感動がうまれたはずです。

本大会に関わってくださったすべての皆様、お力添えありがとうございました。



うれしい話 その1

先日、山王町の方から電話がありました。マックスバリュウのあたりで、おばあちゃんが転んだのを見て、駆け寄って声をかけていた子がいたそうです。その子は、そのおばあちゃんが、立ち上がって出発するまで見守っていたそうです。

こんな素敵な子がいる二小を大切にしてくださいとのことでした。

うれしい話 その2

おじいさんが、自転車に乗ったまま転んでいるのを見て、近くのお家の玄関を「ピンポン」と、助けを求めた子どもがいたそうです。

その方は、おじいさんを助け、ご家族の方にも連絡することができたそうです。教えてくれてよかったと学校に連絡がありました。

うれしいご連絡でした。子ども達に思いやりの気持ちと、行動する力が育っていることに感謝です。そして、このような連絡がいただける二小学区、鶴岡。子ども達に向ける温かいまなざしがありがたいです。ありがとうございました。

修学旅行の引率中、子ども達のお土産を買う姿に感激しました。少ないお小遣いの中で、真剣にお土産を選んでいました。「これは、ふたりのおばあちゃんに。」「これは、弟に。」「これは、お兄ちゃんとおそろい。」家族への愛情たっぷりの時間でした。（文責：校長）

